



馬の学校通信

2013. 12 vol.52

発行 馬の学校

事務局 〒468-0007 愛知県名古屋市天白区植田本町 3-1105-302 TEL/FAX : 052-805-2920

E-mail : mine@horseschool.org ホームページ : http://www.horseschool.org



🐎 プログラムについて

馬とのふれあいプログラム(服部緑地乗馬センター)を、3月あるいは4月から再開する予定です。従来の小学生以上のプログラムに加えて、3歳頃から参加できるプログラムも計画中です。詳しくは次号でお知らせします。

🐎 馬の郷土玩具

来年の午年にちなんで、馬の郷土玩具を紹介したいと思います。

江戸時代に、自分の生まれ年にあたる動物をお守りにする風習ができ、干支に関する玩具や工芸品が各地に盛んに作られるようになりました。

・三春駒 (福島県 三春)

福島県の旧三春藩の地は昔から馬の産地として有名であり、松や朴の木を材料にした木の馬(木馬)が作られています。平安時代に坂上田村麻呂が東京遠征にきた時、三春地方で大変苦戦し、百頭の木製である鞍馬に助けられ、戦いに勝ったという伝説から生まれたといわれています。東北三木馬として、日本の代表的な馬の玩具民芸です。



・藁馬 (長野県 桐原)

長野県にある桐原神社の祭日に、農家の人々が藁馬を作って、養蚕祈願、豊作、無病息災を祈願し奉納したものです。



・飾馬 (京都府 伏見)

京都の伏見の土人形は全国各地の土人形の祖型であるといわれていて、三百年も昔から作られています。飾馬は神社に神馬を奉納する時に馬を美しく飾ったもので、その神馬をもとにして作ったものです。



参考文献：季刊水墨画 馬の描法(1977年)

🐎 馬が教えてくれること⑦

～責任感を持つこと～

ウマキャンプでは、3泊4日を通してブラシがけや馬小屋掃除を担当する馬を決めます。担当する馬は、子どもの希望を聞くこともあれば、経験や相性などからスタッフ側で決めることもあります。身長が低かったり、初めてで恐怖心がある場合などはポニーやとてもおとなしい馬、少し慣れてきたら大きめの馬、ベテランになったら少し気むずかしい馬を担当してもらいます。

まず朝はブラシをかけます。子どもたちは、初めのうちはおっかなびっくりでブラシをかけ、馬との距離も(物理的にも心理的にも)感じられます。しかし、馬のあたたかさに触れ、馬が気持ちよさそうにしている様子を見たり、きれいになって自分が役に立っているということを実感することで、その距離は確実に縮まっていきます。そして担当している馬に対する愛着がわいてきます。

馬小屋の掃除は、子どもたちにとっては重労働です。決して楽しくはない作業ですが、自分が担当する馬のためにと頑張る姿が見られます。たとえ時間がかかっても、友達に手伝ってもらいながらも、自分でやり遂げる力がついてきます。また夜の点検では、餌を食べているか、水は足りているかと、担当馬を気かけます。

たとえ短い期間であっても「担当する」ということで、担当馬に対しては他の馬とは違った特別な感情を抱きます。そしてその馬を大切に思い、役に立ちたいと思う気持ちから、責任感が生まれ、しんどいことでもやり遂げる力もついてくるのだと思います。





馬のおもちゃ③ロッキージョッキー

イタリアのおもちゃメーカー、セルジョッキ社の「ambi toys」シリーズの1つです。前後にゆっくりと揺ると、乗っているジョッキーが少し遅れて動きます。色はカラフルで目を引き、角も丸みを帯びているのでなめても安心、軽くて持ちやすいです。お祝いでいただいたのですが、娘もお気に入り。初めはジョッキーの頭や馬のしっぽなどをせっせとなめていました。最近になって自分で揺らすことができるようになり、とても楽しそうに遊んでいます。



馬 おすすめの本

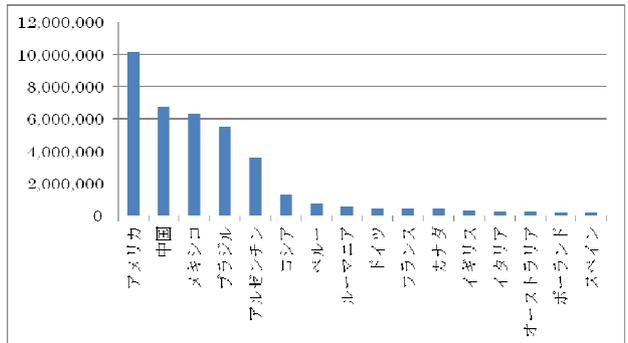
『ヒロくんとぼく』～大切なものを失ったキミに～ おがわじゅり著 幻冬舎

以前に紹介した「元競走馬のオレっち」の著者、おがわじゅりさんの絵本です。大切な、大切なパートナーを失ったヒロ君が、悲しみの中から立ち直っていく姿が描かれています。心の中で見守ってくれている存在に気が付いたヒロ君。「ぼく もう 泣かないよ だって ぼく もう ひとりじゃないもん」



馬のデータ (4)

今回は世界の馬の飼養頭数（2011年度）を見てみましょう。
世界全体では一体何頭の馬が飼養されているのでしょうか？正解は・・・、5893万2千頭です。
では、主要国16カ国（イギリス・フランス・ドイツ・イタリア・スペイン・ポーランド・ルーマニア・中国・ロシア・アメリカ・カナダ・アルゼンチン・メキシコ・ペルー・ブラジル・オーストラリア）の中で、一番馬の飼養頭数が多い国はどこでしょう？正解は・・・アメリカで1015万頭です。2位は中国で677万3千頭、3位はメキシコで635万頭です。イギリス、ドイツなどは飼養頭数が多いようですが、イギリスは12位で38万5千頭、ドイツは9位で49万頭となっています。



参考文献：「馬関係資料」平成24年3月 農林水産省生産局畜産部畜産振興課

馬 編集後記

来年は午年ということで、いつもより多くの馬グッズが目につくように思います。日本ではなかなか馬グッズに出会えないですし、12年に1度だから！とついつい欲しくなってしまいます。

娘は11カ月を迎え、ハイハイもスピードアップ、どこでもつかまり立ちをして、じっとしていることが少なくなりました。「まね」も上手になり、バイバイ、バンザイ、いただきます、ごちそうさまなど、かわいいしぐさを見せてくれます。そして先日、念願の馬との対面をしてきました。馬がエサを食べる様子をじっと見ていたので、少しずつ近づきました。エサを食べ終わった馬は娘に興味津々。馬の鼻息で前髪が飛ばされるとびっくりしていましたが、私が馬の鼻面をなでているのをみて、娘も“ちゃん”と触りました。それから何度も嬉しそうに触り、姪と一緒ににんじんもあげることができました。

来年の3月か4月にはふれあいプログラムを再開予定です。お楽しみに！

(峯崎 友香理)

